

地区社協トピックス



今回は和田地区の紹介です。

自分らで綺麗にするでえ〜!

地域でカーブミラー清掃!

和田地区社会福祉協議会では、「みんなで支える やさしいまち」をスローガンに活動しています。令和4年度からは、地区内に設置されているカーブミラーが汚れていたため、日比小学校の通学路沿いを中心に清掃活動を開始しました! 令和5年度も、少しずつ自分たちの出来る範囲で活動していきます!



話しあい・助けあい・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

～ 地区社協の活動 ～
うちの自慢パート2



荘内地区 (大西会長)

『小さな助け合い 笑顔あふれる絆』
地区ボラセン立ち上げに向け、チラシによる広報やサポーターの募集など、準備を頑張っています!



東児地区 (岡崎会長)

『自然を活かした安心安全なまち東児』
毎年、三世代交流を目的に行っている「春休みこどもフェスティバル」。コロナが終息して開催できますように。



和田地区 (三浦会長)

何よりの自慢は、依頼数が大変多いこと、リピーターが多いことです。「ありがとう」「大変助かりました」の言葉を胸に、サポーター一同「地域のために」と頑張っています。



玉原地区 (城戸会長)

玉野市で初めて、地域でカフェを始めました。落ち着ける店内で飲む体に優しいコーヒーが自慢です。



日比・渋川地区 (氏家会長)

コロナ禍でカフェはお休みしていましたが、6月21日から再開しました! お手伝いは地区からの要望も多く、今年は5月末時点で65件実施しています!



話し合い・助け合い・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

— 地区社協の活動 —
うちの自慢を紹介！



荘内地区 (大西会長)

小さな助け合い 笑顔あふれる絆
地域の協力で、地区ボラセンの拠点が無料で見つかりました！みんなで清掃活動も行い、きれいな拠点ができました！



東児地区 (岡崎会長)

各自治会に「地区相談員」を配置し、日頃の困りごと相談に応じたりする活動をしていますよ～。



和田地区 (三浦会長)

お陰様で、多岐にわたる困り事の解決依頼が年々増えておりますが、サポーター不足が課題です。

★サポーター募集中★



玉原地区 (城戸会長)

「専門職が時間をかけてじっくり話を聞いてくれるのがとっても良い♪」と健康相談が好評です。



日比・渋川地区 (氏家会長)

カフェ「えがお」は、地区外の方も大歓迎！「一人で家にこもってないでお茶を飲みに来られ～」楽しい時間とみんなの笑顔で元気になれるよ！



話し合い・助け合い・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力

— 地区社協会長から
新年度の挨拶 —



荘内地区 (大西会長)

小さな助け合い 笑顔あふれる絆
地区ボランティアセンターの立ち上げ等、より住みやすい荘内地区を目指します。



東児地区 (岡崎会長)

自然を活かした安心安全なまち東児をスローガンに、地区住民が安らぐまちづくりを目指して活動しています。



和田地区 (三浦会長)

困り事を解決するとともに互助の精神を広め、孤立者を出さず、住みよくて好きだと実感できる地域を目指します。



玉原地区 (城戸会長)

今の2つの柱(ボランティア・カフェ)を大事にしながら、地域のニーズにこたえられるよう、新しい事にも取り組んでいきます。



日比・渋川地区 (氏家会長)

笑顔 ひろがる まちづくり♪
皆で温かい食事を囲む事ができる居場所づくりに取り組みます。



話し合い・助け合い・支えあい
暮らしやすいまちづくり 地域の福祉の力



地区社協の活動を一部紹介します！

荘内地区



地区ボラセン立ち上げに向けて準備中



東児地区



ボランティア相談員研修会や子どもフェスティバル等今後の活動に向けて話し合い

玉原地区



地区ボラセンやカフェ・看護師等の専門職による健康相談実施中



日比 渋川地区



地区ボラセンやカフェを実施中

和田地区



地区ボラセンや百歳体操・サロン実施中

現在、東児・和田・玉原・日比渋川・荘内地区に設置されています。
コロナ禍の中でそれぞれ地区の課題に対して話し合い、できることから取り組んでいます。



地区社会福祉協議会

『地区社協』の動き

社会福祉協議会が設置を進めている、“各地区での住民が主体となって福祉活動を行うための基盤となる組織「地区社協」”について、現在の動きをご紹介します。

～拠点を活用してヴィーヴルなごみオープン～

和田地区社協では、活動拠点となる「びーぶる赤木ビル」の空きスペースを改修して、サロン「ヴィーヴルなごみ」を4月からオープンしています。毎週火・木曜日の9時半から12時まで、いつでもフラッと立ち寄っていただけ、100円でコーヒーなどが飲み放題です！

また、火曜日は9時半から30分程度、百歳体操も行っています。お気軽にご参加ください！！

※「ヴィーヴル」とはフランス語で「生きる」という意味で、住民が「より幸せに生きて欲しい」という願いを込めてのネーミングです。



住民の力で
リフォーム！



いい雰囲気
くつろげます！！

和田地区社会福祉協議会

和田地区ボランティアセンター『和』^{なごみ}の活動を紹介します！



事務所(旧びーぐる赤木ビル)

※お気軽に寄ってください！

火曜日・木曜日9:00~12:00



相談の受付

※電話もあります(81-3393)

6月にオープンしたボランティアセンター『和(なごみ)』。オープン早々から多くの相談が寄せられて、登録しているサポーターはフル活動！！利用者からは「市内に息子はいるけど、仕事が忙しくて・・・」「センターができてよかった～！」サポーターからは「人のために頑張るのは気持ちが良い！！」「関わることがない人と関わる切っ掛けができた！」などの声が寄せられています。

また、事務所にはスタッフだけでなく、住民の方も立ち寄り、おしゃべりして帰られ、いつも和やかな雰囲気です。

「色々な困りごとに対応できる！」「住民同士の繋がりが深まる！」この助け合いの活動を各地域に広げていきますので、ぜひご協力ください！！



現地の下見

※作業時間や人数を見積もります

☆お手伝いの内容☆

見守り・話し相手・趣味の相手・散歩の付き添い
 簡単な掃除・洗濯・簡単な調理・ゴミだし
 買い物代行・薬の受け取り代行・庭の草取り
 庭木の水やり・簡単な庭木の枝切り
 ペットの散歩・短時間の子どもの預り など

※上記以外でも対応できるサポーターが見つければお手伝いします。



before



作業開始

※会話を楽しみながら。・・・



作業の報告

『いや～いい汗かいたわ～』



after

住民同士の助け合いで安心して暮らせる地域をつくる



①開所式の様子 ②事務所の「びーぶる赤木ビル」 ③スタッフ：右から、安部さん(事務長)、三浦さん(センター長)、杉本さん(副センター長兼コーディネーター)、野中さん(コーディネーター)

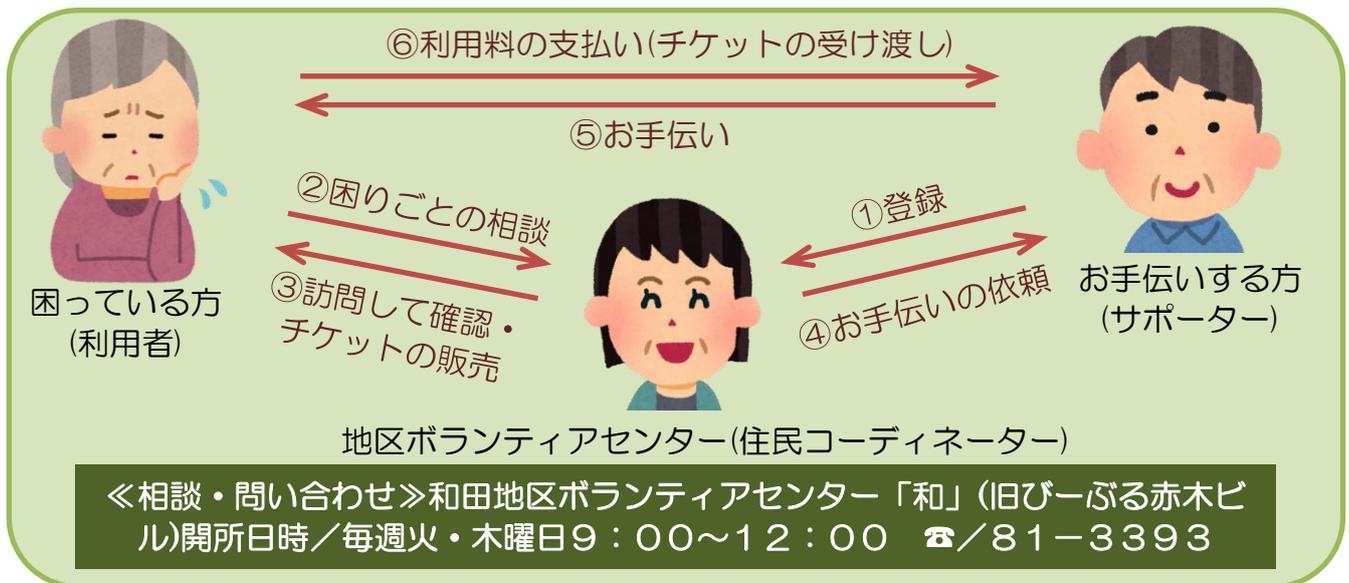
6月9日(金)、地域住民のゴミ出しや買い物など「ちょっとした困りごと」を地域住民が支援する仕組みとして「地区ボランティアセンター」を開設しました。

和田市民センター管内をエリアとして、介護保険サービスでは対応できないことも支援できるほか、高齢者だけでなく、地域の困っている方みなさんを対象に活動しています。

この活動を通じて、住民同士の絆が強まり、いつまでも安心して暮らすことのできる地域になることを期待しています。

市社協では、この仕組みを市内に広げていくために職員が各地域に出向き、話し合いの機会を持ちたいと考えていますので、ぜひご参加ください！！

センターのしくみと利用までの流れ



和田地区社協 設立からの6年間を振り返る

「和田地区社協」では、「地区福祉活動計画」を策定し、「みんなで支える やさしいまち」を理念に掲げ、計画に沿ったいくつもの取り組みを熱心に進めてきました。



支え合いマップづくり

視察研修会の実施



地域環境の整備

百歳体操の開催



そして今、「和田地区社協」は、和田・御崎地区に住む誰もが安心して暮らせる「地域づくり」を進めるための「第2次地区福祉活動計画」を策定中です。市社協は、この「地域づくり」を全力で応援します。

支え合いの地域づくりを目指して…

和田地区社協 地区ボランティアセンター開設に向けて始動！！

単身世帯等が増加する中、地域にはゴミ出しや買い物など「ちょっとした困りごと」をもつ高齢者等が増えています。和田地区社協では、この「困りごと」を地域の中で解決するための仕組みとして『地区ボランティアセンター』を平成29年度中に開設するべく準備を進めています。まずは、住民が「何に困っているのか？」「どんな手伝いができるのか？」を把握するために、地区内の全世帯を対象にしたアンケート調査を実施しました。住民の困りごと全てを制度やサービスだけで解決することはできません。和田地区社協では、住民自らが力を出し合い、自分たちの住む地域をより良くするために頑張っています。こういった活動が玉野市全体に広がるよう、市社協は全力で応援していきます！！

